

施策マネジメントシート(平成29年度の振り返り、総括)

作成日 平成 30 年 6 月 21 日

基本目標	V	豊かな心と文化を育むまち	主管課	名称	教育課
				課長	杉木 隆司
施策	26	学校教育の充実	関係課		

施策の目的	対象	意図	基本事業	基本事業名	対象	意図
	①町内の児童生徒	①豊かな心と高い知性、健康な身体をもとに活力ある人間に育つ。		1 教育水準の向上	町内の児童生徒	質の高い、きめ細かな教育を受けられる。
				2 教育内容の充実	町内の児童生徒	内容の充実した教育を受けられる。
				3 教育環境の充実	町内の児童生徒	安全な環境で安心して学ぶことができる。
				4		
				5		

成果指標	成果指標名		単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	A	学力テストの結果 (児童/生徒)	%	実績値	81/81	80/80	76/80	79/83	82/81	83/82	80/81
				目標値		81/81	81/81	81/81	81/81	81/81	81/81
	B	体力テストの結果 (児童/生徒)	ポイント	実績値	50/50	50/50	50/50	50/50	50/52	50/50	51/49
				目標値		50/50	50/50	50/50	50/50	50/50	50/50
	C	学校が楽しいと感じている児童生徒の割合	%	実績値	92/87	90/90	90/90	92/88	90/90	90/90	83/87
				目標値		92/87	92/87	92/87	92/87	92/87	92/87
	D	不登校児童生徒数	人	実績値	18	12	12	17	21	18	17
				目標値		10	10	10	10	10	10
	E			実績値							
				目標値							
	F			実績値							
				目標値							

指標設定の考え方と 実績値の把握方法	A) 結果がよければ、高い知性が育まれていると考えられるため成果指標とした。また、群馬県内や全国において採用率が高いため信憑性が高い。小2～中3まで、1学期期間中に全員対象で実施するNRTテストで、学習到達度5段階中3以上(概ね学習内容を理解している)の児童(生徒)の数/児童(生徒)を百分率で表記したもの。
	B) 結果がよければ、健康な身体が育まれていると考えられるため、成果指標とした。また、群馬県内や全国において採用率が高いため比較しやすい。全学年を対象に1学期期間に実施している新体力スポーツテストで、全国の標準を50ポイントとし、全国比で表わす。 C) 数値が高まれば、豊かな心・高い知性・健康な身体が育まれ健全に成長していると考えられるため成果指標とした。学校評価のアンケートに設問を設けて把握する。各校で実施している調査の年平均を合算して平均する。 D) 数値が低ければ、豊かな心・高い知性・健康な身体が育まれていると考えられるため成果指標とした。担当課で実数を把握 「児童生徒の問題行動等に関する月例報告書」による

目標値設定の考え方	A) 児童生徒数の減少により、学校や学級の適正規模の維持が困難となり、学力の低下も見込まれる。成り行きでは緩やかに低下傾向にあり、向上のための対策が必要である。補助教員や支援員・介助員の拡充、町独自の指導主事の設置など、他団体と比較して水準が高いため、更に成果を上昇させるにはより一層の取り組みが必要。よって、児童・生徒の学力は、現状の81%を維持することを目標とする(ワンポイントアップ作戦)。 B) 学校統合に伴いスクールバスを導入したことで、これまで徒歩通学であった児童・生徒(新治小・水上小)の体力の低下が懸念される。体力づくりでは、管内小中学校がそれぞれ特色有る取り組みを進めており、利根沼田地区の駅伝大会などでは、みなかみ町が上位を占めている。家庭での体力づくりは、環境によって異なるため、学校での取り組みを強化するなど、全体的な体力向上を図り、現状維持(平均値である50)を目指す。 C) 学校が楽しいと感じている児童・生徒の割合は、平成24年度においても高い水準にある。今後、児童生徒数が減少し学校や学級の適正規模を維持できなくなることを考えると、割合は低下すると予想される。小学校では嘱託職員(若い教員)をほぼ全校に配置しているため、成り行き値は急激には下がらない。平成24年度実績を維持することを目標とする。 D) 学校生活での人間関係や学習意欲・家庭環境など、不登校傾向につながる要因は多岐にわたるため、今後も、学校・家庭・関係機関が連携して、不登校児童生徒を増やさない取り組みを強化していく必要がある。児童生徒数は減少する見込みで成り行きでも絶対数は減少。目標値は10人以下を目指しており、毎年度10人以下を達成させたい。
-----------	--

施策のための目的・割合・目標達成	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割 ＜家庭・保護者＞ ①家庭では子ども達の心身の健康を育み、基本的生活習慣や善悪の判断等規範意識の基礎をつくる。 ②保護者としての自覚を持ち、社会的な義務を果たす。 ＜地域住民＞ ①「地域の子どもは地域で育てる」という意識をもち、子ども達が安心して活動できる地域づくりを進める。 ②地域の人材として学校現場へ積極的に関わるなど、教育活動へ協力する。	2. 行政(町、県、国)の役割 ①教育の基本方針を策定する。 ②児童生徒の個に応じた教育環境をつくる。 ③児童生徒が安心して学習できる安全な環境をつくる。 ④教員の教育力や資質の向上を図る。
------------------	--	---

施策を取り巻く状況	1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか？ ①地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が、平成27年4月1日から施行される。教育委員会制度の見直し。 ②インクルーシブ教育の導入が議論されている。 ③食物アレルギーを持つ児童生徒が増加する傾向にあり、多種多様化している。 ④少子化により、児童・生徒数が更に減少することが予想され、それに伴い集団学習や集団活動の実施に制約を生じている。 ⑤いじめ対策推進法が平成25年9月に施行され、平成29年3月に、いじめ防止等のための国の基本方針が改定された。(いじめの認知等) ⑥学習指導要領の改定により、平成30年度より道徳、平成32年度より小学校の英語が教科化され、併せて小学校3・4年生より外国語活動が導入される。また、新たにプログラミング教育が導入される。 ⑦ユネスコエコパーク登録に伴い、環境学習の継続・発展の推進を図る必要がある。 ⑧教職員の多忙化解消に向けた取組が提言された。(県教育長あて)	2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか？ ①教育施設の整備について、耐震改修終了しているが、校舎や体育館等の老朽化に対応した整備等が求められている。 ②不登校等の問題行動については増加傾向にあり、議会等においても、早期対応等の取組等求められており、関心の高さがうかがえる。 ③特別支援教育に対する意見や要望が多岐にわたっており、対象児童生徒の増加と関心の高さがうかがえる。 ④部活動等の課外活動も含め、少子化に対応した小中学校の教育環境整備が求められている。
-----------	---	--

施策	26	学校教育の充実	主管課	名称	教育課
				課長	杉木 隆司

実績比較		背景・要因
①時系列比較	☐ かなり向上した。	①学力テストの結果では、学習到達度5段階中3以上(概ね学習内容を理解している)の割合は、小学生で80%、中学生で81%となり、昨年度と比較すると小学生3ポイント、中学生は1ポイント下がった。教科総合の偏差値は、小学校51.8、中学校52.0となり、昨年度と比較すると小学生0.5ポイント、中学生は0.3ポイント下がった。 ②体力テストでは、小学生で51ポイント(男子50.5、女子50.7)、中学生で49ポイント(男子46.8、女子51.1)となり、昨年度と比較すると小学生は1ポイント上がったが、中学生は1ポイント下がった。 ③学校が楽しいと感じている児童生徒の割合は、小学生で83%、中学生で87%となり、昨年度と比較し小学生7ポイント、中学生は3ポイント下がった。主な要因は、学校評価のアンケートから全国学習状況調査へ変更したことが考えられる。 ④不登校児童生徒(30日以上欠席)の数は、17人と昨年度より1名減少した。適応指導教室(リエントリーールーム)の開設と併せて、各学校の教職員による家庭訪問の実施、スクールカウンセラーによる面談及び不登校対策委員会における情報の共有化などの取り組みを行った。
	☐ どちらかといえば向上した。	
	☐ ほとんど変わらない。(横ばい状態)	
	☒ どちらかといえば低下した。	
	☐ かなり低下した。	
②他団体との比較	☐ かなり高い水準である。	①少人数指導体制など群馬県独自の取り組みを実施するとともに、平成23年度から導入している町独自の教育補助員事業を継続していることにより、比較的高い水準にある。(偏差値50を全国平均とし比較した場合、小学校51.8、中学校52.0) ②体力テストの結果は、中学生男子が全国平均(全国平均値を50とし比較した結果)を下回ったが、中学生男子以外は、朝活動など各学校の取り組みにより、全国平均を上回った。 ③学校が楽しいと感じている児童生徒の全国の割合は、小学校で86%、中学生で81%となっており、比較するとみなかみ町の小学生は全国平均より3ポイント低く、中学生では6ポイント高い結果となった。 ④不登校児童生徒(30日以上欠席)の数は昨年度と比較して、1名減少し17人となっている。 みなかみ町の不登校児童生徒数の割合は、小学校0.14%、中学校3.7%、全国の不登校児童生徒数の割合は、小学校0.48%、中学校3.01%(平成28年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸問題に関する調査」)。比較すると小学生では0.34ポイント低いが、中学生は0.69ポイント高かった。
	☐ どちらかといえば高い水準である。	
	☒ ほぼ同水準である。	
	☐ どちらかといえば低い水準である。	
	☐ かなり低い水準である。	
③目標の達成状況	☐ 目標値を大きく上回った。	①学力テストの結果は、小学生・中学生ともに目標値とほぼ同水準だった。 ②体力テストの結果は、小学生・中学生ともに目標値とほぼ同水準だった。 ③学校が楽しいと感じている児童生徒の割合は、目標値を下回った。 ④不登校児童生徒(30日以上欠席)の数は17人と昨年度よりも1名減となったが目標を下回っている。 適応指導教室(リエントリーールーム)に通級しながら、保健室登校や別室登校へ移行するなど、学校と家庭と教育委員会との連携、スクールカウンセラーの活用、不登校傾向の児童生徒への早期対応などの取り組みを継続している。
	☐ 目標値を多少上回った。	
	☐ ほぼ目標値どおりの成果であった。	
	☒ 目標値を多少下回った。	
	☐ 目標値を大きく下回った。	
成果実績に対する取り組みの総括	<教育水準の向上> ①県費教職員人事に関する事務事業は、県教育事務所と協議を行い定数を超える教職員数を配置(特配)した。 ②教育補助員事業として、町職員1名、補助教員兼支援員(嘱託)5名、支援員(臨時)1名、介助員(臨時)4名、計11名を配置し、支援を必要とする児童生徒に対応した。 ③中央公民館内に開設している適応指導教室(リエントリーールーム)に専任指導員(嘱託)1名を配置し、不登校児童生徒の所属校への復帰を支援した。 ④小学校の英語教育の必修化に伴い、ALTを4名配置し訪問指導を行った。 ⑤総合教育会議を開催し、管内小中学校の適正規模・適正配置について協議を重ねた。 <教育内容の実実> ①教育委員会事業:教育委員が指導主事と一緒に各校の授業参観、学校訪問を行い、助言をすることが各校の教育活動の充実に結びついている。 ②町費で指導主事を配置し、各学校・子ども園の相談等に対して指導主事を派遣して対応した。 ③三国会(小中学校教育研究会)の授業研究会において、利根教育事務所・指導主事の指導助言を受けながら、基礎基本を定着させる授業のための研修を行った。 ④中学生海外派遣事業として、中学2年生15名が8月にタイ王国・カンボジア王国の研修を行った。中学1年生34名が12月に台湾・台南市の研修を行った。 <教育環境の充実> ①スクールバスの計画的な更新を行った。(29人乗り1台:月夜野地区) ②各小中学校施設の修繕を行うとともに、校庭その他の植栽について、緊急性のある案件から伐採や剪定を行った。 ③小中学校の情報教育を充実するため、パソコンなどのIT機器を計画的に導入した。 ④月夜野中学校の多目的トイレ(洋式化)の整備を行った。 ⑤月夜野給食センターにアレルギー室を設置した。	

今後の課題と取り組み(案)	基本事業名		今後の課題	今後の取り組み(案)
	1	教育水準の向上	①みなかみ町公立学校の教育環境整備について、適正規模を考慮した学校の再配置に向けた実施計画を作成する必要がある。併せて、保護者説明会等を随時実施していく必要がある。	①みなかみ町における望ましい学校の配置(統合・再編)に向けた具体的な計画を作成し、事業実施にあたって関係者と連携を図り推進する。 ②学習指導要領の見直しにより、平成31年度より中学校において道徳は「特別の教科」道徳科となるため、県と連携し、授業研究等を行い、教員の資質向上に努め、共通理解と連携を図る。また、ICT機器等の効果的な活用に向けた研修を行う。教職員の勤務状況を把握し、事務の効率化を支援する。 ③人材確保のため、補助教員・教育支援員・介助員等の登録制度を検討する。
			②学習指導要領の改正により、実施までの準備・指導のポイントなど共通理解を深めるとに、必要な教育環境を整備するとともに、教職員の多忙化解消、業務削減に取り組む必要がある。	
			③質の高い、きめ細かな教育を実践するためには、特別支援教育に携わる補助教員や支援員・介助員の拡充が求められる。	
	2	教育内容の充実	①内容の充実した教育を実践するためには、基礎・基本を定着させる授業や自ら学ぶ意欲を育む授業が求められており、教職員がより良い授業を行うための研究授業や研修を充実する必要がある。	①基礎・基本を定着させる授業や自ら学ぶ意欲を育む授業を実施するため、引き続き「みなかみ町教育研究会(三国会)」が実施する教職員の研究授業や研修を充実させる。 ②ユネスコスクールの登録数を増やすための支援を行う。 ③朝活動や放課後活動など、体力づくりに係わる各学校での取り組みを継続する。 ④家庭や地域との連携を図りながら、子どもたちの心身の健康を育み、基本的生活習慣や善悪の判断等規範意識の基礎をつくる。
			②ユネスコエコパーク登録に伴い、現在各学校で取り組んでいる環境学習を更に推進し、「持続可能な開発のための教育」の推進拠点としてユネスコスクールへの登録へ向けた支援が必要となっている。	
			③全国的に児童生徒の体力の低下が懸念されているため、体力づくりに係わる各学校での継続した取り組みが必要である。	
	3	教育環境の充実	④基本的な生活習慣が身に付いていない児童生徒が増えており、より一層の家庭との連携が必要となっている。	①沼田警察署・国土交通省高崎河川国道事務所沼田維持修繕出張所・群馬県沼田土木事務所・町地域整備課・町総務課・校長会・教頭会・PTA等連合会・教育委員会による「みなかみ町交通安全推進会議」において、通学路の安全点検に基づいた、安全確保を行う。また、新たな見守り組織の育成を図る。 ②学校施設点検や修繕計画により、学校の校舎・トイレ・体育館・校庭および、給食センターの設備等の改修を行う。
			①登下校の交通安全は、全国的にも喫緊の課題であり、学校や関係機関と連携しながら、危険箇所の計画的な改良を進める必要がある。また、「地域で児童生徒を見守る」活動について、地域ボランティアの活動をより推進していく必要がある。	
			②管内小中学校や給食センターなどの施設・設備が老朽化しており、計画的な修繕や改修が必要となってきている。	

26_学校教育の充実

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 7 月 2 日更新)

事務事業		000001		教育委員会運営事業					① 事務事業の内容					③課題解決のため取り組んだ事、その結果					事業費	833,175 円		
施策体系	施策		26		学校教育の充実					みなかみ町の教育行政や学校運営をつかさどる行政委員会					定例会の他に重要な案件に対しては、その都度教育委員会協議会を開催した。					事業実績		
	基本事業		01		教育水準の向上															委員会開催回数		
										②事務事業の課題					④今後の方針・課題解決策							
根拠	無	組織	教育課		総務・学校G		杉木 隆司		教育委員会の意向を反映していくためには、教育委員が地域住民の意向を把握することが重要であり、把握のための工夫や、学校教育機関へ訪問し状況を把握したり、PTAや学校関係以外の団体等意見交換も必要。					継続					平成28年度	平成29年度	単位	
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	1											目	1	7	10

平成 29 年 7 月 28 日作成 (平成 30 年 7 月 2 日更新)

事務事業			000002		事務局一般管理事業					① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		3,599,337 円						
施策体系	施策		26		学校教育の充実					事務用品、印刷機使用料など円滑な教育委員会事務局業務を遂行するために現状を把握し、不足等がないように手配する。				校長会、教頭会及び事務担当者の時に共通理解を図るため依頼手順等の確認をしている。				事業実績								
	基本事業		01		教育水準の向上													決算額								
										②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策												
根拠	無	組織			教育 課		総務・学校 G		杉木 隆司		総務学校Gが教育課全体を一括で予算化しているため、用紙等の消耗品費等の予算把握が難しい。				継続				平成28年度		平成29年度		単位			
事業期間	継続事業		会計		1 款		10 項		1 目										2		4,049		3,599		千円	
	H ~ 年間																									

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 7 月 6 日更新)

事務事業		000003		小中学校教育研究会(三国会)事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		450,000 円			
施策体系	施策		26		学校教育の充実				みなかみ町の教育の振興と会員相互の親睦のための事業				各部会における校長先生のリーダーシップがより発揮されるようにしたり、指導的な立場となる教諭を育成するための研修会を開催した。				事業実績				
	基本事業		01		教育水準の向上												学校数(小・中)				
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策								
根拠	無	組織	教育 課		総務・学校 G		杉木 隆司		小学校6校・中学校4校ある町の規模からみて、町指導主事の数が不足している。				次期学習指導要領改訂に向け、授業研究等の充実を図る。				平成28年度		平成29年度		単位
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	1									目	2	6・4		6・4

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 7 月 6 日更新)

事務事業		000007		学校経営研究・研修事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		118,690 円								
施策体系	施策		26		学校教育の充実				群馬県小学校長会・群馬県中学校長会・群馬県公立学校教頭会								事業実績									
	基本事業		01		教育水準の向上												研修会回数(校長・教頭)									
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策													
根拠	無	組織	教育 課		総務・学校 G		課長 杉木 隆司		課題なし								平成28年度		平成29年度		単位					
事業期間	継続事業		会計		1 款		10 項										1 目		2		6・3		6・3		回	
	H ~ 年間																									

26_学校教育の充実

平成 29 年 7 月 28 日作成 (平成 30 年 7 月 2 日更新)

事務事業			000008		学校教育研究・研修事業					① 事務事業の内容					③課題解決のため取り組んだ事、その結果					事業費	305,676 円		
施策体系	施策		26		学校教育の充実					群馬県小学校中学校教育研究会、利根郡へき地教育センター、利根郡小中学校教育研究会音楽部										事業実績			
	基本事業		01		教育水準の向上															学校数(小・中)			
						②事務事業の課題					④今後の方針・課題解決策												
根拠	無	組織	教育 課		総務・学校 G		杉木 隆司			課題なし										平成28年度	平成29年度	単位	
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	1	目											2	6・4	6・4	校
H		～		年間																			

平成 29 年 7 月 28 日作成 (平成 30 年 7 月 6 日更新)

事務事業		000009		教育補助員事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費	20,966,962 円		
施策体系	施策		26		学校教育の充実				障害を持つ児童生徒が学校活動を行う際に適した支援や介助を行う。 就学時健診や就学指導委員会で審議された結果、特別支援を必要とする学校に補助教員兼支援員を配置する。				各学校の状況に応じ、充実した支援ができるよう補助教員兼支援員を配置している。				事業実績		
	基本事業		01		教育水準の向上												・開催数(特別支援教育委員会・特別支援教育連携協議会) ・配置職員数		
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策						
根拠	無	組織	教育 課 総務・学校 G				杉木 隆司				各学校の状況を的確に把握し、充実した支援ができるよう継続的に配置していく必要がある。				各学校に必要な支援員兼補助教員(教員免許保有)の確保を継続的に行っていく。				
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2									
H	～		年間											平成28年度	平成29年度	単位			
														5・9	5・8	人			

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 6 月 29 日更新)

事務事業		000010		外国語指導助手(ALT)事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費	19,796,081 円				
施策体系	施策		26		学校教育の充実				児童生徒が外国語や異文化を理解し、外国人と積極的にコミュニケーションを図れるようになることを目的に、4名のALTを配置し、チームティーチングによる英語指導を行う。				新規ALTと学校を訪問し、各校の担当者と面談を実施し、学校での活動にスムーズに取り組めるようにした。アウトソーシングについて検討し、H30年度から一部実施することになった。				事業実績				
	基本事業		01		教育水準の向上												学校訪問回数(平均)・ALT人数				
	②事務事業の課題								④今後の方針・課題解決策												
根拠	無	組織	教育 課		総務・学校 G		課長 杉木 隆司		各校の英語担当者とコミュニケーションを深め、教職員と共に活動する意識をもてるようにしていく。また、生活サポート等の事務量が多いことが課題である。				ALT向けの研修を実施し、資質の向上を図る。一部アウトソーシングによる事務負担の軽減。				平成28年度	平成29年度	単位		
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	1									目	2	小40 中126・4 人	小53 中126・4 人	回・ 人
	H	～	年間																		

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 7 月 6 日更新)

事務事業		000002		適正教育支援事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		1,172,842 円					
施策体系	施策		26		学校教育の充実				子どもの能力や性格などには個人差があり、早期から教育相談を行えるよう、幼稚園、保育所及び県教委や保健福祉事務所等関係機関の協力を得て、子どもの状況を的確に把握し適切な就学指導を行う。								事業実績						
	基本事業		02		教育内容の充実												就学指導委員会該当数 (新就学児童・就学児童生徒)						
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策										
根拠		有組織		教育課 総務・学校G				杉木 隆司				継続				平成28年度		平成29年度		単位			
事業期間		継続事業 H ~ 年間		会計		1 款		10 項		1 目						2		12・121		15・170		人	

26_学校教育の充実

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 7 月 6 日更新)

事務事業			000003		特別支援教育推進事業					① 事務事業の内容					③課題解決のため取り組んだ事、その結果					事業費		275,568 円					
施策体系	施策		26		学校教育の充実					教育支援委員会、知能検査、保護者への就学指導、県教委や保健福祉事務所等関係機関との連絡調整、支援ファイル作成、研修・講演会の実施					通級指導教室担当者や特別支援教育コーディネーターと連携を図った。					事業実績							
	基本事業		02		教育内容の充実															3歳以上の幼稚園・保育園児 ・小中学校児童生徒							
							②事務事業の課題					④今後の方針・課題解決策															
根拠		無		組織		教育 課		総務・学校 G		課長 杉木 隆司		指導主事1名で2,000人もの園児・児童・生徒の状況を把握することは難しい。そこで、管内の通級指導教室担当者や特別支援教育コーディネーターを活用する必要がある。					継続					平成28年度		平成29年度		単位	
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		1 目												2		316・1,183		315・1,126	

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 6 月 29 日更新)

事務事業			000004		特別支援学級就学援助事業(小・中)					① 事務事業の内容					③課題解決のため取り組んだ事、その結果					事業費	950,362 円			
施策体系	施策		26		学校教育の充実					特別支援学級に通う児童生徒の保護者に対し、就学に必要な経費の一部を補助する。										事業実績				
	基本事業		02		教育内容の充実															受給者数				
											②事務事業の課題					④今後の方針・課題解決策								
根拠	無	組織	教育課		総務・学校G		杉木 隆司			課題なし										平成28年度		平成29年度		単位
事業期間	継続事業		会計		1	款	10		項											2	目	1	26	

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 7 月 6 日更新)

事務事業		000005		文化活動派遣費補助事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		10,800 円								
施策体系	施策		26		学校教育の充実				音楽祭、コンクール、音楽研究大会、社会科見学等の小中学校における文化活動を対象にバスの借上や移動費補助を行う								事業実績									
	基本事業		02		教育内容の充実												補助件数									
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策													
根拠	無	組織	教育 課		総務・学校 G		杉木 隆司		範囲と対象は公平にしてきた。現状の規模と水準を維持していく。				継続				平成28年度		平成29年度		単位					
事業期間	継続事業		会計		1 款		10 項										1 目		2		2		1		件	

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 7 月 6 日更新)

事務事業		000006		運動選手派遣費補助事業					① 事務事業の内容					③課題解決のため取り組んだ事、その結果					事業費	4,449,190 円				
施策体系	施策		26		学校教育の充実					小中学校の運動大会出場に関する派遣費補助を行う。 補助金申請事務、補助金の支払い、大会成績の広報などを行う。					小中学校教育研究会(三国会)事業総会への出席をし、内容の把握・状況の確認を行った。					事業実績				
	基本事業		02		教育内容の充実															補助件数				
										②事務事業の課題					④今後の方針・課題解決策									
根拠	無	組織			教育課		杉木 隆司			小学生スキー総合大会が学校行事として位置づけられていたため、補助交付をしていたが、今後、学校行事としての位置づけが難しくなった場合、補助金交付対象事業として今までどおり扱ってよいのかどうか課題となる。					継続					平成28年度		平成29年度		単位
総務・学校		G																		平成28年度		平成29年度		単位
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2						18		18		件				

26_学校教育の充実

平成 29 年 7 月 28 日作成 (平成 30 年 7 月 2 日更新)

事務事業		000007		中学生海外派遣事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		12,295,948 円			
施策体系	施策		26		学校教育の充実				本町の中学生を対象に海外の異文化を体験させることで、国際的視野の拡大、国際親善・国際理解を深めると共に、自分たちの住みななみ町について再確認する機会を与える。				①各中学校長に引率者として参加してもらった。②行程にODA現地視察（パープルライン試乗）を追加した。（タイ・カンボジア） ③台南市への派遣事業を実施 ④経済的支援策を実施（台南）				事業実績				
	基本事業		02		教育内容の充実												派遣事業参加生徒				
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策								
根拠		無		組織		教育課		課長		杉木 隆司		①事前学習会の内容の充実を図り、各学校間の連携を図る。 ②派遣行程の充実を図る。 ③派遣者数の増（多くの中学生に海外を体験させる）				継続					
事業期間		継続事業				会計		1		款		10		項		1		目		2	
H		～				年間															

平成 29 年 8 月 16 日作成 (平成 30 年 7 月 4 日更新)

事務事業		000008		奄美大島青少年交流事業					① 事務事業の内容			③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費	1,021,790 円			
施策体系	施策		26		学校教育の充実					奄美市笠利町と、夏と冬で各々が訪れ風土の違いを肌で実感しながらお互いの交流を図り、青少年の健全育成を図る。						事業実績			
	基本事業		02		教育内容の充実											参加者の数			
										②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策						
根拠	無	組織	教育		課	生涯学習推進 G				課長		杉木 隆司		夏、冬とも子ども達が1週間交流事業に関わることが時間の無い子ども達にとって難しくなっている。			今回定員を超える申込があった。今後も継続して少しでも多くの児童に参加してもらえるよう事業の魅力を再度周知していきたい。		
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	5	目	1									
H	～		年間												16	16	人		

平成 29 年 7 月 28 日作成 (平成 30 年 7 月 2 日更新)

事務事業		000009		総合的な学習の時間支援事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		227,680 円		
施策体系	施策		26		学校教育の充実				総合的な学習の時間等において、外部講師を依頼した際にかかる保険、及び谷川岳エコツアーリズム登山実施に伴う補助を行う。				外部講師の有効活用を図った。				事業実績			
	基本事業		02		教育内容の充実												児童数・生徒数			
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策							
根拠		無		組織		教育		課		杉木 隆司		他の事業と合わせて、教員の指導力向上を図ることにより、外部講師の有効活用にもつなげる必要がある。				継続				
				総務・学校		G														
事業期間		継続事業		会計		1		款		10		項		1		目		2		
H		～		年間																

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 7 月 6 日更新)

事務事業		000010		自然学習教室補助事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		26,000 円		
施策体系	施策		26		学校教育の充実				子どもたちに自然や環境について実質的に体験する機会を提供することを目的として、ぐんま昆虫の森やぐんま天文台に訪れて行う自然学習教室の実施に要する経費の一部に対して補助金を交付する。 業務としては、県への補助金申請、学校からの補助申請の受付・支払・実績報告のとりまとめ、県への実績報告を行う								事業実績			
	基本事業		02		教育内容の充実												参加学校数			
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策							
根拠		無		組織		教育課		総務・学校G		課長		杉木 隆司		継続						
事業期間		継続事業		会計		1		款		10		項		1		目		2		
H		～		年間														2		
																		校		

26_学校教育の充実

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 7 月 6 日更新)

事務事業			000011		尾瀬学校事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		941,372 円	
施策体系	施策		26		学校教育の充実				児童生徒が尾瀬での自然体験学習・事前学習を行い、質の高い環境教育を図る。事業実施小中学校について、事業費(バスの借り上げや現地ガイド料)を県に補助申請し、支払業務を行う。				各学校への事業内容の周知や予算学校ヒアリング時に説明をした。。				事業実績			
	基本事業		02		教育内容の充実												参加学校数			
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策							
根拠	無	組織	教育		課	杉木 隆司		学校の負担がほとんどなく、事業が実施できるため、事業を実施すべき。学校が連絡もなしに人数が増えたり、費用が増えたりするため、各学校への事業や予算の周知が必要。				継続				平成28年度		平成29年度	単位	
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2					6				4	校

平成 29 年 7 月 28 日作成 (平成 30 年 7 月 2 日更新)

事務事業		000012		卒業記念品事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		123,200 円							
施策体系	施策		26		学校教育の充実				毎年小・中学校の卒業生に卒業記念品として卒業証書を入れるホルダーを贈呈する。								事業実績								
	基本事業		02		教育内容の充実												卒業記念品数								
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策												
根拠		無		組織		教育課		総務・学校G		課長		杉木 隆司		各学校から問題となる事項、又変更希望等も伝えられていない。今後も各学校の意見を反映させて継続する。				継続							
事業期間		継続事業		会計		1		款		10		項		1		目		2		平成28年度		平成29年度		単位	
H		～		年間																306		280		冊	

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 7 月 6 日更新)

事務事業		000013		家庭教育支援事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		108,484 円	
施策体系	施策		26		学校教育の充実				小学校に入学する前の就学時健診時と中学校に入学する前の移行学級を活用し、保護者を対象に「子育て講座」を実施し、子育てを行う保護者へ子育てに関する啓発を促す。				日程調整と講演内容をしっかりと協議する。				事業実績		
	基本事業		02		教育内容の充実												講座開催数		
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策						
根拠	無	組織	教育		課	生涯学習推進 G		課長	杉木 隆司		ニーズの把握のため聴者へのアンケート調査及び学校側にはヒアリング調査を行う。				平成28年度	平成29年度	単位		
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	5	目	1					8	8	回		

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 7 月 6 日更新)

事務事業		000014		高等学校総務費負担事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		23,200 円							
施策体系	施策		26		学校教育の充実				定時制教育への支援								事業実績								
	基本事業		02		教育内容の充実												沼田高校定時制生徒数								
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策												
根拠		無		組織		教育課		総務・学校 G		課長		杉木 隆司		課題なし				平成28年度		平成29年度		単位			
事業期間		継続事業		会計		1		款		10		項						4		目		1		13	

26_学校教育の充実

平成 29 年 7 月 28 日作成 (平成 30 年 7 月 2 日更新)

事務事業			000001		小学校運営事業					① 事務事業の内容					③課題解決のため取り組んだ事、その結果					事業費		11,282,552 円		
施策体系	施策		26		学校教育の充実					学校教育充実のための学校運営事業。										事業実績				
	基本事業		03		教育環境の充実															学校数				
	②事務事業の課題					④今後の方針・課題解決策																		
根拠	無	組織	教育		課	杉木 隆司		各校への予算の公平性確保。					継続					平成28年度		平成29年度		単位		
事業期間		継続事業		会計	1	款	10											項	2	目	2	6		6

平成 29 年 7 月 28 日作成 (平成 30 年 7 月 2 日更新)

事務事業		000002		中学校運営事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		18,503,874 円			
施策体系	施策		26		学校教育の充実				学校教育充実のための学校運営事業。								事業実績				
	基本事業		03		教育環境の充実												学校数				
					②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策												
根拠	無	組織	教育		課	杉木 隆司		各学校への予算の公平性確保。				継続				平成28年度		平成29年度		単位	
				総務・学校		G															
事業期間		継続事業		会計	1	款	10									項	3	目	2	4	

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 6 月 25 日更新)

事務事業		000003		月夜野給食センター管理運営事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		134,217,883 円							
施策体系	施策		26		学校教育の充実				小中学校等への給食の提供により、子供たちの心と体を健やかに育み生きていく力をつける。また、正しい食習慣や、健康管理ができるようにすることや、給食活動を通じて家庭・地域の食生活改善に役立てる。				調理機器の業者点検を行い、状況把握。不具合等の優先順位で修理を進めている。次年度に向け買換の計画を立てる。				事業実績								
	基本事業		03		教育環境の充実												1日あたり調理食数								
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策												
根拠		無		組織		教育課		総務・学校 G		課長		杉木 隆司		計画以上に修繕が必要となっているので、予算内で出来るものは進め、必要性に応じ補正も考えながら調理機器の管理を継続していく。				平成28年度		平成29年度		単位			
事業期間		継続事業		会計		1		款		10		項						7		目		1		1,007	

平成 29 年 8 月 9 日作成 (平成 30 年 6 月 29 日更新)

事務事業		000004		新治給食センター管理運営事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		72,964,452 円	
施策体系	施策	26		学校教育の充実				新治地区内の小中学校等への給食の提供により、子供たちの心と体を健やかに育み生きていく力を養い、また正しい食習慣を身につけ、自らの健康管理が行えるように指導し、給食活動を通じて家庭・地域の食生活改善に役立っている。				調理機器の状況把握を行い、使用頻度・劣化状況に応じ、計画的に修理・買換を行った。				事業実績			
	基本事業	03		教育環境の充実												1日あたり調理食数			
								②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策							
根拠	無	組織	教育		課	杉木 隆司		調理機器の老朽化(平成15年施設稼働時より使用している調理機器が耐用年数を過ぎ、故障修理が増えている。)				引き続き調理機器の修理、買換計画を策定し、予算計上して実施する。また、施設も老朽化しているので併せて点検修理を行っている。				平成28年度		平成29年度	単位
				総務・学校		G													
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	7	目	1					447		425	食	
		H ~ 年間																	

26_学校教育の充実

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 7 月 6 日更新)

事務事業			000005		小・中学校IT環境整備事業					① 事務事業の内容					③課題解決のため取り組んだ事、その結果					事業費		6,525,792 円						
施策体系	施策		26		学校教育の充実					館内小・中学校10校の情報環境整備をおこない、パソコン教室や普通教室に安全で快適なインターネット環境を実現する。また、授業準備に必要な職員用パソコンの整備を行う。					計画的なPCとサーバーの導入。H29は北小・水小・藤原小中・水中においてPCとサーバーを導入					事業実績								
	基本事業		03		教育環境の充実															PC台数(児童生徒用・教職員用)								
						②事務事業の課題					④今後の方針・課題解決策																	
根拠		有	組織		教育		課		課長		杉木 隆司		文部科学省の指針に基づき、各教室でタブレット端末を活用できるように、平成32年度までに無線LAN環境を整備する必要がある。 win 7 と win2008ser は平成31年度にサポート期限を迎える。校務支援システムの導入検討。					無線LAN及びタブレットの導入について計画的にすすめる。					平成28年度		平成29年度		単位	
事業期間		継続事業		会		計		1		款		10											項		2		目	

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 7 月 6 日更新)

事務事業			000006		藤原小中学校教職員住宅管理運営事業					① 事務事業の内容					③課題解決のため取り組んだ事、その結果					事業費	473,888 円				
施策体系	施策		26		学校教育の充実					へき地の学校に赴任する教職員の通勤負担を解消するため、希望のあった教職員の入退去の管理及び住宅施設の維持管理を行う。					給湯器等の修繕を行った。					事業実績					
	基本事業		03		教育環境の充実															入居者数					
										②事務事業の課題					④今後の方針・課題解決策										
根拠	無	組織			教育		課				杉木 隆司		経過年数により、老朽化が進んでいる。					継続					平成28年度	平成29年度	単位
事業期間		継続事業		会		計		1		款		10											項		1

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 7 月 6 日更新)

事務事業		000007		小・中学校施設維持管理事業						① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費	6,619,630 円		
施策体系	施策		26		学校教育の充実						管内小中学校の学校では対応が出来ない老朽、破損等に伴う修繕を事務局が主体となって行う。基準として請書、契約書が必要となる高額な修繕を行う。				児童生徒への安全性や授業等を考慮して、優先的な修繕を実施している。 (藤原小中プールと部室、桃野小プールなど)				事業実績		
	基本事業		03		教育環境の充実														全体の修繕件数		
											②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策						
根拠	無	組織	教育		課		杉木 隆司		今後、施設が老朽化していくに修繕必要箇所が増えるものと見込まれる。				優先順位を明確にし、長期的に対応が必要な修繕等は、計画的に予算計上を行い実施していく。				平成28年度	平成29年度	単位		
事業期間		継続事業		会	計	1	款	10									項	1	目	2	23

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 6 月 29 日更新)

事務事業			000008		要保護・準要保護児童生徒就学援助費支給事業					① 事務事業の内容					③課題解決のため取り組んだ事、その結果					事業費		1,231,945 円			
施策体系	施策		26		学校教育の充実					経済的な理由によって就学が困難な児童生徒について、学用品費・給食費など学校にかかる費用の一部を援助する。					学校及び関係機関と連携し、支給前の確認を緊密に行うことで援助費の適正な支給を行った。					事業実績					
	基本事業		03		教育環境の充実															受給児童生徒数					
						②事務事業の課題					④今後の方針・課題解決策														
根拠		有	組織		教育		課		杉木 隆司		学校や関係機関との連携不足により過払い等の事象が発生することがある。					経済的に厳しい家庭が増えてきているので、今後も受給児童生徒数が増えると見込まれるため、予算の確保を行う。					平成28年度		平成29年度		単位
					総務・学校		課長														55		53		人
事業期間		継続事業		会計		1		款		10		項		2		目		1							
H		～		年間																					

26_学校教育の充実

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 6 月 29 日更新)

事務事業			000009		地域学校保健委員会事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		78,007 円					
施策体系	施策		26		学校教育の充実				児童・生徒の体と心がバランスよく発育・成長していくために、学校と家庭、地域の役割と連携の在り方を探る。そのために、各学校の養護教諭等を中心に、研修や情報交換を行う町学校保健委員会を設定する。								事業実績							
	基本事業		03		教育環境の充実												児童数・生徒数							
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策											
根拠	無	組織	教育		課	杉木 隆司		課題なし				歯科衛生士を各校に派遣する際に発生する謝金と消耗品費の予算確保を今後も継続して行う。				平成28年度		平成29年度		単位				
総務・学校		G																						
継続事業		会計	1	款	10	項	1									目	2							
事業期間	H ~ 年間																723・465		694・432		人			

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 6 月 29 日更新)

事務事業			000010		児童生徒災害共済保険加入事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費	651,055 円						
施策体系	施策		26		学校教育の充実				学校の管理下における児童生徒等の災害共済給付を行う。								事業実績							
	基本事業		03		教育環境の充実												給付件数							
									②事務事業の課題								④今後の方針・課題解決策							
根拠	無	組織	教育		課	杉木 隆司		課題なし								平成28年度	平成29年度	単位						
		総務・学校		G																				
事業期間		継続事業		会計	1	款	10									項	2	目	1					
		H ~ 年間														121	111	件						

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 6 月 29 日更新)

事務事業			000011		児童生徒等健康保持増進事業					① 事務事業の内容					③課題解決のため取り組んだ事、その結果					事業費		4,384,955 円						
施策体系	施策		26		学校教育の充実					学校保健安全法により児童生徒及び教職員の健康診断を行い、心身の健康保持増進を図る。					-					事業実績								
	基本事業		03		教育環境の充実															受診児童生徒数・受診教職員数								
											②事務事業の課題					④今後の方針・課題解決策												
根拠	無	組織	教育		課		杉木 隆司			課題なし					-					平成28年度		平成29年度		単位				
				総務・学校		G																						
事業期間	継続事業		会計		1	款		10		項		1	目		2						1,188・35		1,123・38		人			
		H ~ 年間																										

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 7 月 2 日更新)

事務事業			000012		児童生徒非行防止・健全育成事業					① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		28,500 円		
施策体系	施策		26		学校教育の充実					利根沼田地区学校警察連絡協議会								事業実績				
	基本事業		03		教育環境の充実													児童数・生徒数				
											②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策							
根拠	無	組織	教育		課		杉木 隆司		課題なし								平成28年度		平成29年度		単位	
		総務・学校		G																		
事業期間	継続事業			会計	1	款	10	項	1	目	2											
H		～		年間												717・466		694・432		人		

26_学校教育の充実

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 7 月 6 日更新)

事務事業			000013		有害サイトアクセス制限事業					① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		777,600 円					
施策体系	施策		26		学校教育の充実					小中学校の児童生徒が使用しているインターネット環境において、不適切な情報にアクセスできないよう監視やアクセス制限をする。				専門的な業者への委託による管理				事業実績							
	基本事業		03		教育環境の充実													不適切なホームページにアクセスした回数(報告数)							
					②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策																
根拠		無		組織		教育		課		杉木 隆司		現状どおり、有害情報へのアクセス制限は必要である。				平成28年度		平成29年度		単位					
						総務・学校		G																	
事業期間		継続事業		会計		1		款		10						項		1		目		2		0	

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 7 月 6 日更新)

事務事業		000014		遠距離通学費助成事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		4,283,805 円	
施策体系	施策		26		学校教育の充実				遠距離通学する児童・生徒の保護者の負担を軽減し、義務教育の円滑な運営に資するために、通学費の全部又は一部を補助する。交付対象者については、居住地から学校までの距離が原則として、小学生は4キロ以上、中学生は6キロ以上であり、スクールバスを利用していない児童生徒の保護者。								事業実績		
	基本事業		03		教育環境の充実												遠距離通学児童・生徒数		
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策						
根拠	無	組織	教育		課	杉木 隆司		今後スクールバス運行、路線バスの問題等の体制が整えば事業の見直しを検討できる。財政上の問題や地域性もありすぐには解決できない。								平成28年度		平成29年度	単位
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2					60		61	人	

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 7 月 6 日更新)

事務事業		000015		スクールバス管理運営事業					① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		50,394,400 円	
施策体系	施策		26		学校教育の充実					主にみなかみ町の小中学校の児童・生徒及び幼稚園児の通学・通園に利用するバスの運転業務を効果的に運営する。				運行委託の更新(5年)				事業実績		
	基本事業		03		教育環境の充実													バス利用者数		
										②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策						
根拠	無	組織	教育		課	杉木 隆司		受託者の業務精度の向上及び同業他社との競争を取り入れる。また担当職員の指導の厳格化と業務効率の新たな手段等の可能性の追求をしていく。								平成28年度		平成29年度		単位
		総務・学校		G			平成28年度									平成29年度		単位		
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2					296		260		人	
	H	～	年間																	

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 7 月 6 日更新)

事務事業		000016		スクールバス整備事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		16,558,130 円	
施策体系	施策		26		学校教育の充実				耐用年数を経過し、老朽化したスクールバスを更新整備し、児童・生徒の登下校の安全確保を図る。								事業実績		
	基本事業		03		教育環境の充実												バス整備(更新)台数		
					②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策										
根拠		有	組織		教育		課		杉木 隆司		補助事業を活用し購入したバスについては、処分制限期間(6年)の目的外利用が出来ないため、経路変更等は文部科学省への届出が必要となる。				バスについて計画的に更新していく。 経路等については、今後必要の応じ協議していく。				
					総務・学校		課長												
事業期間		継続事業		会計		1		款		10		項		1		目		2	
H		～		年間															

26_学校教育の充実

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 7 月 6 日更新)

事務事業			000017		地域子ども安心安全・育成協議会活動支援事業				① 事務事業の内容			③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費		95,050 円	
施策体系	施策		26		学校教育の充実				児童生徒の安全安心な通学を維持するため、地域全体で協力して見守る活動を行う。	通学路マップ、年間行事予定表、月間行事予定表などを地域に配布するなど安心安全な通学を確保するため、協議会で検討を継続していく。熊よけの鈴の配布。	事業実績			見守り員、ボランティア人数 ・110番の家				
	基本事業		03		教育環境の充実													
							②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策							
根拠	無	組織	教育		課		杉木 隆司		地域ごとに取り組みに差があり、各学校及び各地域で一定以上の見守り体制等を構築できていない。	協力できる人から、少しずつお願いするなど学校や地域との連携を図る。	平成28年度	平成29年度	単位					
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	1			目	2	63・77	50・77	人			

平成 29 年 7 月 28 日作成 (平成 30 年 7 月 6 日更新)

事務事業			000019		利根沼田学校組合(利根商)運営費負担事業					① 事務事業の内容			③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費		1,380,000 円	
施策体系	施策		26		学校教育の充実					利根沼田学校組合立利根商業高等学校運営費負担金						事業実績			
	基本事業		03		教育環境の充実														
										②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策			みなかみ町在住生徒数			
根拠	無	組織			教育課		総務・学校G		杉木 隆司		課題なし			平成28年度			平成29年度		単位
事業期間	継続事業		会計		1	款	10	項	4	目				1	132			138	

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 7 月 6 日更新)

事務事業			000021		小・中学校トイレ改修事業					① 事務事業の内容			③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費	33,685,200 円	
施策体系	施策		26		学校教育の充実					開校以来、未改修の学校及び洋式便器のない学校を対象に、洋式化、バリアフリー化、多目的トイレの設置等を推進し、教育環境の改善を図る。			月夜野中学校のトイレ改修を実施した。			事業実績		
	基本事業		03		教育環境の充実											トイレ環境が整備されている学校数		
										②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策					
根拠	有	組織	教育		課		杉木 隆司			既存のスペースで洋式化をしなければならないため、必要スペースの確保が難しくなる。			現況を把握しながら、計画的に整備を行う。			平成28年度	平成29年度	単位
事業期間		継続事業		会計	1	款	10	項	1							目	2	5

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 7 月 6 日更新)

事務事業		000022		小・中学校施設設備の整備充実事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		22,694,040 円					
施策体系	施策		26		学校教育の充実				当事業は破損・劣化箇所を修繕し、児童・生徒・教職員が安全に利用できる施設とするものである。前年度中に把握できる比較的中規模以上の工事等を行う事業である。				・古小樹木伐採 ・水小エレベータ整備 ・北小プール塗装、雨漏り補修 ・新治小グラウンド整備 ・月中防球ネット整備				事業実績						
	基本事業		03		教育環境の充実												環境維持改善のための修繕等件数						
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策										
根拠		有		組織		教育課		総務・学校G		課長		杉木 隆司		管内小・中学校施設において破損・劣化・消耗等により修繕が必要な箇所が多い。今後、施設が老朽化していくに従い修繕必要箇所が増えるものと見込まれる。				整備計画等を作成し、計画な対応が必要。					
事業期間		期間限定		会計		1		款		10		項										1	
H		～		年間														平成28年度		平成29年度		単位	
																		1		6		件	

26_学校教育の充実

平成 29 年 9 月 13 日作成 (平成 30 年 6 月 25 日更新)

事務事業			000023		利根沼田学校組合(利根商)地方交付税交付事業										① 事務事業の内容					③課題解決のため取り組んだ事、その結果					事業費		354,641,000 円											
施策体系	施策		26		学校教育の充実										利根沼田学校組合がある本町が、高等学校費算入分の全額を普通交付税として歳入し、負担金として支出する。H28年度より特別交付税(寄宿舎、非常勤職員公務災害)分追加。															事業実績								
	基本事業		03		教育環境の充実																									交付金交付回数								
													②事務事業の課題					④今後の方針・課題解決策																				
根拠	有	組織	総合戦略課 財政・契約 G										宮崎 育雄					課題なし															平成28年度		平成29年度		単位	
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	4	目	1						5																	5		回			
H ~ 年間																																						

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 7 月 6 日更新)

事務事業			000026		利根沼田学校組合(利根商)教育施設整備補助事業					① 事務事業の内容					③課題解決のため取り組んだ事、その結果					事業費		164,310,400 円			
施策体系	施策		26		学校教育の充実					野球場の整備(防球ネット・ナイター照明・グラウンドの改修)										事業実績					
	基本事業		03		教育環境の充実															整備施設数					
						②事務事業の課題					④今後の方針・課題解決策														
根拠	無	組織	教育課		総務・学校G		杉木 隆司			課題なし										平成28年度		平成29年度		単位	
事業期間	継続事業		会計		1 款		10 項		4 目											1		1		1	

